



本が好き
自分が好き
明日が好き

扉を開けて

中学生のあなたにおくる
56冊の本



東京都教育委員会

もくじ

はじめに	1
1 素敵な仲間	2
2 乗り越えるとき	4
3 ステージ	6
4 守りたいもの	8
5 秘密	10
6 あなたが好き	12
7 戸を開けて	14
図書館を使おう	16
著者索引	

はじめに

世界には、たくさんの中があります。そして、本は、あなたが読んでくれるのを待っています。

あなたに、いろいろな本を知ってもらいたいと思い、ここに、56冊の物語の本を紹介します。都立多摩図書館が心をこめて選びました。あなたの読書の道しるべになればうれしいです。

本は、七つのテーマに分けてあります。興味のあるところから見てください。また、あなたが、これまで読んだことのないタイプの本にトライしてはいかがでしょう。

この中の一冊が、あなたのかけがえのない一冊になることを願っています。



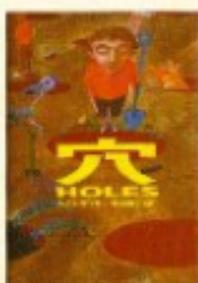
素敵な仲間

愉快なあの子、カッコイイ先輩、考え深いあいつ、近所のおじいちゃん、親戚のおばさん、ペット、みんな仲間になれるかも。



バッテリー あさのあつこ著 角川書店(角川文庫)

投手として抜群の力を持つ巧は、捕手の豪と出会った。豪のミットに自分の投げたボールが飛び込んでいく。自分のボールをうけとめてくれる相手がいる。それがこんなにも心地よい。最高のバッテリーになれる相手とめぐりあったのだ。



穴 ルイス・サッカー 作 本田敦子 訳 橋文社

無実の罪をさせられて、矯正キャンプに送られたスタンリー。毎日毎日、砂漠で、直径も深さもシャベルと同じ長さの穴を掘らされる。仲間は、イカにX線に脇の下、ゼロ、ジグザグ、磁石。きつい仕事をこなすのが精一杯だけど、ゼロが文字を教えてくれと頼んできた。



ウォーターシップ・ダウンのウサギたち(上・下)
リチャード・アダムズ 著 神宮輝夫 訳 評論社

小さなうさぎのファイバーが、突然「野原が血で染まる」とおびえた。のどかに広がるうさぎ村に何が起こると言うのか。ファイバーを信じた若いうさぎたちは安全な地を求めて脱出する。イタチやアナグマのいる森、広い川、鉄砲を持った人間と犬…。危険な旅は続く。



われらのちの映画少年団 横山充男 作 古株正康 絵 文研出版

四万十川での船遊びや、川原での燒いもは最高！でもいちばん楽しいのは、映画をみること。お金はなくても映画館に入る方法はいろいろあるのだ。

地下の洞穴の冒険



地下の洞穴の冒険

リチャード・チャーチ 作 大庭勇二 絵 岩波書店（岩波少年文庫）

偶然見つけた洞穴。5人の少年たちが小さな穴にもぐると、暗闇の先には大きな空間が広がっていた。狭い岩だな、絶え間ない水音、ランタンに輝く鍾乳石。探検の始まりだ。



象と二人の大脱走 ジリアン・クロス 作 中村妙子 絵 誠文社

タッドとシシーは、大きな象を連れてアメリカ大陸を横断する。悪党が、象をねらって追いかけてくる。半底船で川をくだり、木立に隠れて追っ手をだます。つかまってたまるか。



ぼくとくらしたフクロウたち

ファーレイ・モワット 著 稲垣明子 絵 R.ファンケンバーグ 翻訳文庫

ぼくは親をなくした2羽のフクロウを助けた。負けず嫌いのクフロと臆病なメソ。ある日、クフロはスカンクを捕まえた。しかも、得意げに窓から食堂に入ってきたからたまらない。



おばあちゃんはハーレーにのって

ニーナ・ポーデン 作 こだまともこ 絵 倉成社

私はおばあちゃんと暮らしている。単ジャンでハーレーに乗る医者のおばあちゃんは、全然、普通じゃないけど、私とはいいコンビだ。突然、両親が、ほったらかしだった私を引き取ると言い出した。

乗り越えるとき

つらい日も、うんざりする日もあるけれど、この先にはきっと青空が開けている。



温室デイズ 濑尾まいこ 著 角川書店

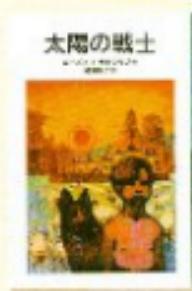
先れはじめた中学三年の教室。終礼のとき思わず正論を言って、私はみんなの反感を買った。次の朝、私の机は廊下に放り出されていた。毎日学校に行くのはつらい。今日はひどくないようにと祈る。でも、私は諦めたくない。ここが私の場所なんだから。



モギーちいさな焼きもの師一

リンダ・スー・パーク 著 片岡しのぶ訳 あすなろ書房

モギは美しい高麗青磁に魅せられ、焼きものの師ミンに弟子入りした。気難しい親方は仕事を教えてくれず、下働きにあけくれる日々だった。王室の使者に見せるため、ミンは見事な作品を作りあげた。モギはそれを遠くの町までひとりで運ぶ困難な旅に出ることを申し出た。



太陽の戦士 ローズマリ・サトクリフ 作

猪熊栄子 訳 岩波書店 (岩波少年文庫)

青銅器時代、部族の少年は12歳になるとわかもの家に入る。仲間と共に戦いの訓練を受け、3年後の冬、オオカミ殺しに挑む。成功すれば戦士になれるが、失敗すれば…。ドレムは、誰よりも戦士になりたいと思った。しかしドレムの右腕は、生まれつき動かなかった。



エイジ 重松清 著 新日本出版社

近所で通り魔事件が起きていた。ある朝、犯人が中学生だといううわさが流れた。職員会議が開かれて、「生徒入室禁止」の札がかけられた。朝礼に担任が来ない。うちのクラスに犯人が?



影と戦い (ゲド戦記 1)

ルーク・温 著 渡水真砂子 絵 岩波書店 ソフトカバー版

魔法使いの弟子になったゲドは、禁じられた魔法の書を開き、呪文を読んだ。ふと振りかえると、間よりも濃いものがうずくまっている。不用意にも「影」を呼び出してしまったのだ。



空色の地図 梨屋アリエ 作 金の星社

「こんにちは、みらいのわたし!」初音のもとに突然届いた手紙。8歳の夏休み、未来の自分に宛てて書いたのだ。いっしょに手紙を書いた「泣き虫」美姫はどうしているだろう?



やったね、ジュリアス君

クラウディア・ミルズ 著 はるるい訳 王村敬子 絵 さ・え・ら書房

母親の命令でフランス語の夏期講習とベビーシッターをすることになったジュリアス君。フランス語は、初日からあちこぼれ、授話をするエジソンは三歳なのにオムツをしている。オムツをかえるなんて!!



モンシル姉さん 横正生 著 千葉千子 訳 朴民宣 絵 神田 てらいんく

母さんは、赤ちゃんを生むと息を引き取った。モンシルは、生まれたばかりの妹におもやを飲ませ、いつも背中にしょって、たった一人で育てた。朝鮮戦争のころの韓国の話。



ステージ

スポットライトをあびて、輝くあなた。あなたの舞台は、あなたのすぐ近くにあるかもしれません。



笑わんよんなあ 廣畠漫人 作 佐藤真紀子 訳 国士社

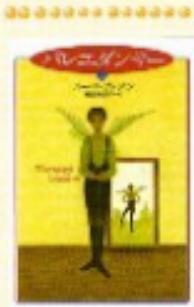
転校生の高砂が漫才の相方になれという。父さんが漫才作家でも、ぼくは漫才の道にすすむつもりはない。でも結局、強引さに負けた。日曜日、大阪城公園でぼくの書いた台本で、高砂とぼくはいきなりライブを始めた。お客様が笑ったとき、背中に電気が走った。



透きとおった糸をのはして

草野たき 著 翔泳社 (翔泳社文庫)

姉友のちなみが告白した相手は梨本君。でも、彼が好きなのは私だった。それをきっかけに私はテニス部で孤立してしまう。私を心配して、音楽部の梨本君は老人ホームでの演奏に参加しないかとさそった。音楽の力のすばらしさに、私の何かが変わっていく。



バレエダンサー(上・下)

ルーマ・ゴッテン 作 沢辺南都子 訳 河出書房新社

姉さんのお供でバレエ学校に行った日から、デューンはバレエに夢中になった。音楽、ステップ、シューズの「おい…」、廊下で、ラジエーターにつかまって、音楽に合わせて踊ってみた。家族は男の子にバレエなんてとばかりにするが、デューンこそ踊るために生まれた子どもだった。



ダイブ 1 前宙返り3回半抱え型 森繪都 著 橋文社

知季はダイビングクラブに通う中学2年。平凡な選手だと自覚していたのに、新しく来たコーチから、「あなたは頂点をめざせると言われる」。その日から厳しいトレーニングが始まった。

飛ぶ教室 エーリヒ・ケストナー 作

岩松重子 訳 フジモトマリル 絵 倍成社(倍成社文庫)



寄宿学校の少年たちは、クリスマスに上演する劇「飛ぶ教室」の練習をしていた。そこに仲間のひとりが宿敵の実業学校の生徒につかまつたとの知らせが入る。さあ捕虜をとりかえせ!



おれたちのドリーム☆ファクトリィ

八束澄子 作 長谷川真平 絵 国士社

おれたちは、工業高校の部活でホバークラフトを作る。設計図を引き、材料を探し、組み立てる。エンジンをかけるとスクートが動き始めた。産業教育フェアで発表するんだ。



バドの旅がひらくとき

クリストファー・ボール・カーティス 作 前川明枝 訳 德間書店

死んだ母さんが大切にしていたジャズバンドのチラシ。写真のひとが父さんに違いない。10歳の孤児のバドは、父さん探しの旅に出た。大恐慌時代、アメリカのはなし。



シェイクスピアを盗め!

ゲアリー・ブラックウッド 著 安達みみ 訳 白水社

16世紀のイギリス。ウィッジは速記術をたたきこまれ、謎の男に売られた。命じられた仕事は劇場にもぐりこみ、できたてのシェイクスピアの芝居を速記して盗むことだった。



守りたいもの

大切な人、大切なもの、大切な場所、大切なとき。あなたが守りたいものは何ですか？



ぼくと英語とニワトリと

宮根宏明 作 横松恵子 絵 PHP研究所

塩水だ。この暑さでは水がないと、ニワトリは死んでしまう。洋介は両親と井戸から水をくんでニワトリにやる。やってもやってもまだ追いつかない。洋介の家は、養鶏と米作りを営む専業農家。中学生になって始めて英語が全くわからない。でも家の仕事が両肩にかかっている。



あのころはフリードリヒがいた ハンス・ヘーター・リヒター作 上田真弓 訳 岩波少年文庫 (岩波少年文庫)

ぼくが生まれて1週間たったとき、フリードリヒが生まれた。同じアパートの2階と1階だった。それから二つの家族は親しくなって、ぼくたちは一緒に遊んで育った。ヒトラーが政権をとるまでは、フリードリヒの一家はユダヤ人だった。



あるいは白いトラ モンスーン

クラウス・コルドン 作 大川透子 訳 理論社

ゴブーはマドラスのお金持ちの家のボーイになった。まじめに働いていたのに、不幸な偶然から、浮浪者として暮らすことになる。アシ笛を吹いてヘビを説くヘビ使いの仕事を覚え、お金をかせげるようになった。しかし貧しい人々の命を容赦なく奪うモンスーンの季節がやってくる。



駆けぬけて、テッサ! K.M.ペイトン 作 山内智恵子 訳 絵画書店

テッサは、生まれてはじめて心の底からやりたいことを見つめた。ピエロという馬の世話をし、騎乗すること。騎手になってグランド・ナショナル大障害をめざすのだ。



シロクマたちのダンス

ウルフ・スタイルク 作 巻木基子 訳 鈴川理子 絵 緯成社

不器用だが気のいい父さんを捨てて、母さんが家を出て行くという。別の男の人と一緒になるのだ。ぼくも、そいつの家で暮らすことになって、なんと優等生にしたてられそうだ。



精霊の守り人 上橋葉穂子 作 二木真希子 絵 緯成社

パリセは女用心棒。チャグム皇子の護衛を頼まれた。皇子の体には不思議なモノー精霊ーが宿っている。命を狙う敵も多い。2人は変装して、都を脱出した。



はるかなるわがラスカル

スターリング・ノース 等 鶴山龍樹 訳 フッキング

ぼくは、森であらいぐまの赤ん坊を見つけ、麦わらでミルクをやって育てた。ラスカルは自転車のかごに乗ってスピードに熱中し、川でザリガニを得意げに洗って食べる。



シュトルーデルを焼きながら

ジョアン・ロックリン 作 こどもとこ 訳 井江栄 絵 緯成社

小麦粉の生地でりんごを巻いて焼くお菓子シュトルーデル。ロリの家ではこれを作るとき、必ず我が家の物語が語られる。ロシアからアメリカへ渡ってきたユダヤ人一家の一世纪にわたる物語が。



秘密

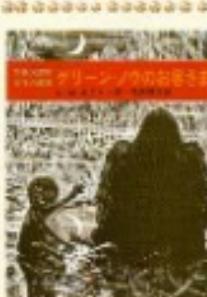
胸の奥にしまっておきたい大切な秘密、誰にも知られてはならない恐ろしい秘密。物語の中に秘密は潜んでいる。



楽園のつくりかた

養生陽子 著 角川書店 (角川文庫)

ぼくが引っ越したお父さんの故郷は、田舎も田舎、通う中学校は分校だ。同級生は、なんだかあやしい。一人は美少女と思ったら、実は男で、一人はいつもマスクをして口をきかない。エリート大学に進むために勉強にまい進するぼくの人生設計はどうなってしまうのか。



グリーン・ノウのお客さま

L.M.ボストン 著 鹰井俊介 訳 言語社

ピン少年が森で昼夜から目覚めると、ゴリラのハンマーがいた。動物園から逃げ出したのだ。ハンマーは竹を折ってむしゃむしゃと食べ、大きな手で地面から野生にんじんを引き抜いた。ピンはこの気高く力強いゴリラに夢中になった。誰にも秘密にしようと決心した。



クラバート オトフリート=プロイスター 作

中村浩三 訳 ヘルベルト=ホルツィング 証 備成社

クラバートは沼地の水車小屋で働く見習となった。11人の仲間と一緒に毎日働き、金曜日の夜はカラスに姿を変えられて、親方から魔法を習う。しかし水車小屋には恐ろしい秘密があった。一年目の終わりごろ、親切な職人頭のトンダが死んだ。



夏の庭 -The Friends-

湯本香樹実著 新潮社 (新潮文庫)

ぼくたちは、死んだ人を見てみたかった。近所のひとりぐらしのおじいさんが死にそうだと聞いて、見張ることにした。でもおじいさんは、なぜか元気になってくる。



かかし ロバート・ウェストール作 全厚現人 誠文館書店

サイモンが崩れかけた水車小屋で見つけたのは、壁にかかった3人分の古びたコートと帽子。その隣を漁たかかしが、突然カブ煙に現れた。かかしは、少しずつサイモンの家に近づいてくる。



宝島 スティーヴンスン著 海保誠夫訳 岩波書店 (岩波少年文庫)

死んだ船長の衣類箱から見つかった鳥の地図には三つの十字が記されていた。これこそフリント船長の宝だ。さあ、海賊どもの歌を聞くがいい。「死人の箱には十五人…」。



源平の風(白狐魔記) 斎藤洋著 高橋耕真他成社

ほんとうに、きつねは人間を化かすことができるのか。若いきつねは修行をしようと、仙人のいる白駒山をめざす。その道すがら、矢を射掛けられたところを義経に助けられた。



冷たい心臓—ハウフ童話集一

ヴィルヘルム・ハウフ著 新角美子訳 T・ブーアーほか画 福音館書店

黒森の主の大男オランダ人ミヒエルは、貧しい炭焼きのペーターの脳いをかなえ、ペーターは金持ちになった。しかし、その代償を支払わなければならないのだ。



あなたが好き

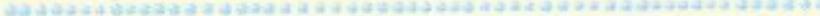
あなたのことを考えるとドキドキする。あなたと出会ったしあわせ。あなたがいればがんばれる。



ミカ×ミカ!

伊藤たかみ 作 理論社

ぼくとミカは双子だ。ミカは運動神経も体力も抜群で、小学校のときはオトコオソナと呼ばれていた。中学に入ってからも、スカートをはくのは制服だけだ。そんなミカが告白したらしい。ぼくに「女らしいってどんなん?」なんて聞く。



ガールズインラブ

ジャクリーン・ウィルソン 作 尾高真 訳 ニック・シャラット 写 理論社

新学期、久しぶりに親友に会えたのに、ナディーンにはカレシができたって。おまけにキスもしたなんて! マグダの方は恋の武勇伝がいっぱいだし。子どもなのは私だけ? それで、「私もカレシができた。けっこう美形で、髪はブロンド」なんて口走ってしまった。



クレージー・バニラ

バーバラ・ワースバ 作 西藤健一 訳 徳間書店

タイラーが水辺で野鳥の写真を撮っているとき、おんぼろカメラを頭にのせ、腰まで水につかってハクチョウに接近しているミツィという女の子に会った。ミツィは写真家になる夢を着実に追っていた。満たされない思いを抱えていたタイラーの心はミツィに傾いていく。



これは王国のかぎ 萩原規子 著 中央公論新社
(C-novels fantasy)

失恋して泣きながら眠った私は、目を覚ますと魔人族になっていた。そこはアラビアンナイトの世界。私のご主人、王子ハーレーンは、砂漠の真ん中で私を呼び出し、想みをかなえろというのだ。



佐藤さん 片川優子 著 長野ともこ 絵 鹿島社

高校で席が隣の佐藤さんには、幽霊がついている。なぜか僕にはそれが見える。佐藤さんは平気なのかな。僕は怖い。ある日、佐藤さんに言われた「幽霊が見えるのでしょうか」。



山賊のむすめローニャ

アストリッド・リンググレン 著 大塚勇二 訳 岩波書店(岩波少年文庫)

ローニャは、山賊の娘。一味の中のたった一人の子どもとして森の奥の城で育った。ある日、城の屋根にあがると男の子がいた。敵の山賊の息子ボルカだった。



夜のピクニック 恵田隆 著 新潮社(新潮文庫)

歩行祭一朝8時から翌朝の8時まで80キロを歩く北高の行事だ。高校最後の歩行祭に貴子は密かに賭けをした。一言でも諂と言葉を交わせたら、それを実行する。



サラシナ

芝田勝茂 著 佐竹美保 絵 あかね書房

白い霧の中を飛んで、サキがたどり着いたのは古代の日本。若い男がサキを見つけて、天女かと声をかけてきた。たくましく日に焼けた、どこかおしゃれな男だ。



扉を開けて

扉の向こうには何がある？ 知らない景色、新しい体験、未来の私？



一瞬の風になれ 全3巻 佐藤多佳子著 桃林社

兄は高校サッカー強豪チームのレギュラーだ。俺は兄の後を追いサッカーを続けた。でも俺には才能は無い。幼なじみの連は中学陸上期待の星だった。高校のスポーツテストで速と走った。ただ走るのが面白かった。もっと、走りたい。速と一緒に陸上部に入るぞ。



あしながおじさん

J.ウェブスター著 松本恵子訳 新潮社(新潮文庫)

ジルーシャはどうとう大学にやってきた。孤児院で育ったジルーシャには、想像できないような世界だ。寮生活、友だちとのおしゃべり、バスケットチームでの大活躍、真新しいドレス、クリスマス休暇、もちろん、新しいこともたくさん勉強した。



時の旅人

アリソン・アトリー著 松野正子訳 岩波書店(岩波少年文庫)

ベキロビーは田舎のサッカーズ農園で過ごすことになった。そこは古い古きある屋敷で、ふと扉を開けると、暖炉に火があかあかと燃える部屋で、立派な衣裳を着けた四人の貴婦人がゲームをしていた。バビントンの一族が暮らしていた何百年も前の世界に入り込んでしまったのだ。

トムは真夜中の庭で



トムは真夜中の庭で

フィリ・ピアス 作 萩原一郎訳 星文庫 (星文庫少年文庫)

真夜中、大時計が13回鳴った。トムがホールの裏口を開けると、あるはずのない庭園が広がっていた。花の咲き乱れる花壇、広い芝生、遠くに茂る木々。ここはどこだろう?

おとぎ話の本を読むとき、必ずおもひだすのが、物語の世界。



はてしない物語

ミヒャエル・エンデ 作 上田真理子、佐藤真理子 訳 星文庫

「はてしない物語」を読んでいたバスチアンは、物語が自分を呼ぶのに気づいた。「今ゆきます!」そう叫ぶと、実戻がページから吹き出し、彼は本の世界にいた。

おとぎ話の本を読むとき、必ずおもひだすのが、物語の世界。



ハリスおばさんパリへ行く

ポール・ギャリコ 作 龍山霞衣 訳 ブッキング

レースとシフォンでできた夢っぽろしのようなドレスにハリスおばさんは息をのんだ。この美しいものをどうしても手に入れたいと思ったおばさんは、節約をしてお金を貯めはじめた。

おとぎ話の本を読むとき、必ずおもひだすのが、物語の世界。



秘密の手紙0から10

シュジャー・モルゲンステルン 作 河野万生子 訳 白水社

エルネストはおばあさんとお手伝いさんと暮らしていた。規則正しい単調な生活を打ち破ったのはヴィクトワール。十四人きょうだいの中のたったひとりの女の子だ。

おとぎ話の本を読むとき、必ずおもひだすのが、物語の世界。



宇宙のネコ

星新一 作 和田誠 訳 理想社 (星新一ショートショートセレクション 2)

未来の世界では、どの扉にも小さな耳がついている。扉を開けるには、そこに向かってパスワードをささやくのだが…。とても短い作品が、たくさん入っているSF小説集。

図書館を使おう

東京都内には、区市町村立図書館が400館近くあり、簡単な手続で、無料で本が借りることができます。

中学生・高校生のためのコーナーを設けている図書館もあります。

書架に探している本が見当たらない時は、予約やリクエストすることもできます。

近くの図書館を、ぜひ、利用してください。

東京都立多摩図書館では、本や読書についての質問や相談を受けています。電話でもEメールでも受け付けています。Eメールは、「都立図書館こどもページ」の図書館への相談のページから送ると便利です。

また、都立図書館のホームページには「青少年のページ」を設けて、中学生・高校生の調べ物に役立つ情報を盛せてています。

気軽に、ご利用ください。

●この冊子の感想をぜひお聞かせください。お待ちしています。

東京都立多摩図書館

〒190-8543 立川市錦町6-3-1

電話 042-524-6428(児童青少年資料係直通)

メールアドレス ref-jido@library.metro.tokyo.jp

青少年のページ

<http://www.library.metro.tokyo.jp/j/>

こどもページ

<http://www.library.metro.tokyo.jp/c/>

著者索引

あさのあつこ	2	スティーヴンソン	11
アダムズ	2	瀬尾まいこ	4
アトリー	14	チャーチ	3
伊藤たかみ	12	森屋アリエ	5
ウィルソン	12	ノース	9
ウェストール	11	ハウフ	11
上嶋貴裕子	9	パーク	4
ウェブスター	14	ピアス	15
エンデ	15	腐煙漁人	6
萩原頼子	13	ブラックウッド	7
恩田陸	13	プロイスラー	10
片川優子	13	ペイトン	9
カーティス	7	星新一	15
ギャリコ	15	ボストン	10
樺正生	5	ボーデン	3
草野たき	6	宮根宏羽	8
クロス	3	ミルズ	5
ケストナー	7	森繪都	7
ゴッデン	6	モルゲンステルン	15
コルドン	8	モワット	3
齊藤洋	11	八束潤子	7
笠生陽子	10	瀬木香樹実	11
サッカー	2	横山充男	3
佐藤多佳子	14	リヒター	8
セトクリフ	4	リンドグレーン	13
重松清	5	ル=グウィン	6
芝田勝茂	13	ロックリン	9
スタルク	9	ワースバ	12



東京都教育委員会

東京都子ども読書活動支援団体COB

扉をあけて—中学生のあなたにおくる56冊の本

平成19年3月1日発行

著工 東京都立多摩図書館

発行 東京都教育庁生涯学習スポーツ部社会教育課
TEL 03-5033-8001

東京都杉並区西新宿二丁目8番1号

電話 03-5030-5858

ファクシミリ 03-5399-1734